

平成 25 年度 第 198 回教育研究審議会議事要録

日 時 平成 26 年 2 月 4 日 (火) 13 : 30 ~ 14 : 40
場 所 北方キャンパス本館 E701 会議室
出席者 近藤学長、松尾副学長、梶原副学長、漆原副学長、井村事務局長、伊藤外国語学部長、
柳井経済学部長、佐藤文学部長、山本法学部長、眞鍋地域創生学群長、龍国際環境工学部長、
中尾基盤教育センター長、田村慶社会システム研究科長、王マネジメント研究科長、
小野学生部長、田村大教務部長、岡本都市政策研究所長、木原国際教育交流センター長、
田島入試広報センター長、隈本情報総合センター長、日高地域貢献室副室長、
廣渡評価室副室長

配布資料 1-1 退職願 (国際環境工学部)
1-2 欠員補充申請書修正案 (法学部)
2 特任教員の選考について
3 北九州市立大学学則の改正について
4 北九州市立大学大学院学則の改正について
5-1 学部規程の改正等について
5-2 研究科規程の改正について
6-1 平成26年度計画 (素案) の施策数及び策定スケジュール
6-2 平成26年度計画 (素案) について
6-3 所管組織一覧表
7 平成25年度学生表彰について
8 第7回地域創生フォーラム

第 1 号 教員の採用について

* 資料1-1のとおり、国際環境工学部からの申請に基づき、葛隆生講師の平成26年3月31日付けでの退職について提案。

- 葛隆生講師が担当している授業科目について、1学期の講義系科目は対応が可能であるが、2学期の実習・演習系科目及び大学院の科目は対応が難しい。早急に欠員補充を申請し、平成26年10月1日の採用を目指す。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】 (異議なし)

* 資料1-2のとおり、第184回教育研究審議会 (平成25年5月28日開催) で提案した都市政策論分野担当教員の欠員補充申請の修正について提案。

- 第184回教育研究審議会 (平成25年5月28日開催) に提出した都市政策論分野担当教員の欠員補充申請の修正を提案するものである。修正案では、欠員補充する理由に「実務教員」を追加している。
- 欠員補充申請の段階で実務教員と研究教員を明確に分ける必要があるのか。
- 法人化前は各学部の教授会に人事権があったが、法人化以降、欠員補充申請の可否については教育研究審議会の決定によるものとなった。都市政策研究所、マネジメント研究科、国際環境工学部等の学際的な領域においては、実務教員が望ましいポストもあるため、選考委員会設置前に教育研究審議会において、その旨を提示している。
- 教育研究審議会では、欠員補充申請の内容について審議し、承認された場合に選考委員会が設置される。公募は、欠員補充申請に基づいて選考委員会の責任のもとで行われる。
- 修正案が認められた場合、修正前の欠員補充申請書に基づいた選考結果を報告することとなるのか。
- 修正案が認められ、これから選考委員会報告等の採用手続きを進めても、採用候補者の現職場での早期退職の締切日 (2月7日) に間に合わない。そのため、修正案を認めていただいたうえで、今回の選考委員会では適任者なしとし、平成26年度、改めて欠員補充申請を行うこととしたい。
- 改めて欠員補充申請を行うのであれば、現行の欠員補充申請を修正する必要はないのではないか。
- 実務教員を採用したいという旨を理解してもらうため、欠員補充申請の修正を提案した。

- 手続法の考え方では、欠員補充申請書の瑕疵を認め、内容を修正するのであれば、再度選考からやり直すことが一般的である。改めて欠員補充申請を行うのであれば、欠員補充申請書を修正するのではなく、現行の欠員補充申請書で行った選考結果の報告を行うべきではないか。
- 今回は、欠員補充申請の修正の可否についてのみ審議を行うものである。欠員補充申請を修正する必要がないのであれば、第184回教育研究審議会（5月28日開催）の議事に基づいて選考を行い、その結果報告を選考委員会から教育研究審議会に行ってもらいたい。

【議長】提案について、承認しないこととしてよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第2号 特任教員の選考について

* 資料2のとおり、まちなかESDセンターの特任教員1名の選考について提案。

- 新規での採用となる。平成25年11月に特任教員が1名退職したため、その後任として採用したい。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第3号 学則の改正について

* 資料3のとおり、北九州市立大学学則の改正について提案。

- 経済学部経済学科及び経営情報学科の教職課程を取り下げるため、学則の一部を改正するもの。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第4号 大学院学則の改正について

* 資料4のとおり、北九州市立大学大学院学則の改正について提案。

- 社会システム研究科博士前期課程のカリキュラム改編に伴い、大学院学則の一部を改正するもの。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第5号 学部及び研究科規程の改正について

* 資料5-1のとおり、学部規程の改正について提案。

- 経済学部経済学科及び経営情報学科の教職課程の取り下げ及び副専攻Global Education Programの科目の見直し等に伴い、学部規程の一部を改正するもの。
- 国際環境工学部においては、学則及び他学部との均衡を考慮し、学部規程の一部を改正するもの。
- 国際環境工学部では、不可の判定を「F」と「G」に分けているが、工学系の大学では一般的に使われているものなのか。
- 国立大学では同様の取扱いをしている大学も多い。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

* 資料5-2のとおり、研究科規程の改正について提案。

- 社会システム研究科博士前期課程のカリキュラム改編に伴い、研究科規程の一部を改正する。併せて、新たに履修アドバイザーの設置について規定する。
- 国際環境工学研究科においては、大学院学則及び他研究科との均衡を考慮し、研究科規程の一部を改正するもの。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第6号 平成26年度計画（素案）について

* 資料6のとおり、平成26年度計画（素案）について提案。

- 平成26年度計画（素案）について、記載内容及び所管組織を確認のうえ、意見があれば2月14日（金）までに経営企画課へ連絡してもらいたい。意見を集約後、3月4日の教育研究審議会での審議を経て、3月19日の経営審議会・役員会に提案する予定である。
- 数値目標を定めている項目もあるため、その部分も含めて確認をお願いしたい。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第7号 学生表彰について

* 資料7のとおり、平成25年度の学生表彰について提案。

- 個人表彰1名、団体表彰2団体について、学生表彰対象者として提案するもの。なお、表彰式は3月4日を予定している。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

報告

- ① 地域創生フォーラムの開催について、資料8のとおり報告があった。
- ② 次回の審議会を2月18日（火）に開催する予定である旨、報告があった。